

かわせみ(日高市の鳥)

January 2010

13号

<http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/index.html>

埼玉医科大学

国際医療センターニュース

INTERNATIONAL MEDICAL CENTER NEWS



CONTENTS

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 2P 診療科のご紹介：小児心臓外科
：小児心臓科 | 7P 検査項目について：中央検査部 |
| 3P ご入院される患者さんへ：看護部 | 8P 開設4年目にあたって：中央放射線部 |
| 4P 断らない救命救急センター：薬剤部
血液が足りない!?：医務課 | 9P 身体障害者手帳をご存知ですか?
：総合相談センター・がん相談支援センター |
| 5P 花粉症のおはなし：薬剤部 | 10P 全国初! 夜間ドクターヘリ運行 |
| 6P 有料特別メニューのご案内：栄養部 | 11P 患者さま満足度アンケートについて |
| | 12P 紹介・予約制について/面会について：医務課 |

しょうてんいん 聖天院(日高市) 写真提供：日高市観光協会

- 基本理念**：患者中心主義のもと安心して安全な満足度の高い医療の提供をし、かつ最も高度の医療水準を維持する。
- 使命**：当センターは、埼玉県全域を範囲とし、がん、心臓病に対する高度専門特殊医療に特化し、かつ高度の救命救急医療を提供する。
- 基本方針**：患者中心主義 (patient-oriented) を貫き、あらゆる面で“患者にとって便利”であることを主眼とし、患者ひとりひとりにとって最も適切な医療を提供する。



当センターは、紹介・予約制です。

Saitama Medical University International Medical Center

診療科のご紹介

小児心臓外科

ホームページ： http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/division_info/55.html

小児心臓外科は心臓の病気を抱えて生まれてきた（先天性心疾患といいます）赤ちゃんから中高年に達した先天性心疾患患者さんの手術治療を行っております。治療が必要だと判断された場合には、小児心臓科・小児麻酔部門・成人先天性心疾患治療部門・小児心臓外科の四つのセクションが合同でカンファレンスを行い、カテーテル治療や手術治療などの最適な治療方法を選択しています。当センターでは、カテーテル治療と外科手術治療が同時に行える（Hybrid手術と呼ばれています）統合型手術室があることから、このHybrid手術にも積極的に取り組んでおります。

最近の傾向として、中高年に達した先天性心疾患患者さんの手術数が増加してきており、このため心臓内科と小児心臓科が中心となって編成されている成人先天性心疾患治療部門の協力を得て、成人期の先天性心疾患手術も多く行っております。

現在、生まれてくる前から赤ちゃんの心臓超音波検査が可能となっており、この胎児期に心臓病と診断されれば、埼玉医大病院産科にて出産をしていただき、この出産時には埼玉医大病院分娩室へ当チームの小児心臓科医が出向き、検査を含めた専門的な治療を分娩室から行うことも多くなってきました。このため、新生児期早期に手術治療が必要な大血管

転位症に対するJatene手術や、生直後から重点的な循環管理と手術が必要な左心低形成症候群（Norwood手術が必要な疾患です）などの重症先天性心疾患患児に対する新生児期の開心術も積極的に取り組んでおります。このように先天性心疾患治療チームばかりでは無く、埼玉医大病院などの産科、埼玉医科大学総合医療センター小児科・新生児科、近隣の医療機関の先生方とも協力して、一人でも多くの心臓の病気を抱えて生まれてきた赤ちゃんや中高年に達した生まれつき心臓に病気がある患者さんを救えるように努力しております。



Hybrid手術

診療科のご紹介

小児心臓科

ホームページ： http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/division_info/56.html

小児心臓病の主たる病気は先天性の心臓病であり、入院する患者さんのその構造的異常を直さなければいけません。小児心臓科は、小児心臓病の診断、内科治療、カテーテル治療を行い、小児心臓外科と共同で心臓手術の必要な患者さんの治療を行っております。現在、その対象は小児だけではなく、先天性心疾患を持った成人の患者さんにまで対象が広がっております。当科は日本で初めて認定を受けた心房中隔欠損のカテーテル治療認定施設として、毎年50症例以上の心房中隔欠損に対してカテーテル治療を行っております。その中には、手術では危険すぎると診断された高齢の患者さんも含まれており、小児から高齢者までの治療が可能です。心房中隔欠損のほかにも動脈管開存症閉鎖栓の認定施設であり、他の先天性心疾患に対するカテーテル治療も行ってお

り、カテーテル治療に関しては東日本では最も経験数の多い施設です。

また最近の診断技術の進歩により、妊婦さんのお腹の中にいる赤ちゃんの心臓病で、特に重症な心臓病は出生前診断が可能となってきております。重症の心臓病を持った赤ちゃんは、同じ病気でも生まれた後に症状が出た後で診断され治療が開始された赤ちゃんとは、生まれる前から診断を受け生まれた直後に症状が悪化する前に計画的に治療を受けた赤ちゃんでは、生前に診断を受けた赤ちゃんたちの方が生存率も高く、後遺症も少ない結果が出ております。心臓病の出生前診断をご希望の方は、窓口が毛呂山町の埼玉医科大学病院産科にありますので、かかりつけの産科の先生にご相談の上で受診予約をなさって下さい。

ご入院される患者さんへ

看護部

埼玉医科大学国際医療センターでは、患者参加型看護を行っております。

患者参加型看護とは、患者さんが医療をお受けになる際に、看護師と一緒に健康問題に取り組むことです。入院中、患者さんが医療を受けている間希望する健康状態や生活に近づけるため、医療スタッフ（看護師）が患者さんご家族から相談をお受けし、一緒に目標を設定し計画を立て計画に沿ってケア（看護）を実践することです。

看護計画書	
ID: 〇〇〇-〇〇〇-〇	診療科: (〇〇科) 入院病棟、外来: (〇〇〇〇病棟) 担当医:
埼玉太郎 1900.00.00 男 〇〇才	看護部より患者参加型看護計画について説明を受けて同意された場合は、どのような治療や看護を希望されるかお知らせ下さい。
【要望と困っていること】 合併症をおこさないで順調に経過することを望んでいる	一緒にがんばりましょう!
【目標】 術後、順調に経過し予定通り退院できる	患者さんと一緒に目標を定め看護計画を作成します。
【具体策】 ・術前のオリエンテーションを行います（わからないところは質問して下さい） ・術後の痛みには速やかに対応しますので我慢しなで教えて下さい ・術後の合併症の予防に努めます（深呼吸の誘導や早期離床を促します） ・質問や不安な点があればその都度、理解できるように説明します	
その他、特記事項	
私は、ここに記載された内容について十分に理解し、目標達成にむけ看護計画に参加することを同意致します。 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 患者名(署名): 埼玉太郎 立会人/代筆者(署名): 埼玉花子 本人との関係: (妻) (患者が未成年、意思決定出来ない場合に記入)	



目標達成評価表

ID: 〇〇〇-〇〇〇-〇 埼玉太郎 1900.00.00 男 〇〇才	診療科: (〇〇科) 入院病棟、外来: (〇〇〇〇病棟) 担当医: 担当看護師: 評価日: H 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
医療者の評価 術前から最も心配していた創痛に対しては術後のコントロールも上手くいき、離床もスムーズに進んだ、また訪室時には患者さんから不安の表出もあり速やかに対応することが出来た 看護計画の目標や実践してきた内容を患者さんやご家族と一緒に評価します。	
患者さん、ご家族の評価 手術前は覚悟はしていたものの、不安だらけだった痛みがあったら我慢しないよう説明されていたので夜中でも遠慮なくナースコールを押し続けてもらった予定どおりの経過で、無事退院することができてよかった	
総合評価 ()に○をしましょう。 () A: 目標達成出来た () D: 目標達成出来ない () B: 目標達成まあまあ出来た () C: 目標達成あまり出来ない	
今後の課題 退院後の食事のコントロール（ゆっくりかんで、食べすぎない） 適度な運動をこころかける	

入院から退院まで

- 患者さんのより深い理解と支援のために情報をお聞かせください。
問診用紙が入院時説明用紙の袋の中に入っています。入院に当たって、患者さんの情報が必要です。ご記入いただける部分をお書きになり、看護師へお渡しください。個人情報として慎重に取り扱います。
- 患者さんの必要な支援・計画を一緒に考えていきます。看護師に入院中の相談事をお聞かせください。健康問題の解決に向け一緒に考え、目標を定め、計画を作成します。
- 患者さんと相談しながらケアを提供します。目標達成のために、患者さんと医療スタッフが相談しながら、計画に沿ってケアします。患者さん家族と話し合い、目標が達成できたか確認しながら進めていきます。

断らない救命救急センター

看護部

A棟1階病棟 大内 道晴

救命救急センターではできる限り多くの緊急重症患者さんを受け入れるため、ベッドコントロールに努めております。“断らない救命救急センター”を基本方針として全職員が一丸となって重症救急患者の100%受け入れを実現しています。

救命ICUでは、救急車で搬送されたショック、外傷、脳疾患、心疾患など重症の患者さんの集中的治療や看護が行われます。また後方病棟では多少病状が安定した患者さんの看護の実践と共に、緊急入院された患者さんやご家族の方々に対して、関わりを大切にし、安心して治療が行なわれるよう家族の支援な

ど、一人一人の患者さんの最善をめざして看護を行っています。

また理学療法士、作業療法士、言語療法、ソーシャルワーカー等多職種が一つのチームスタッフとなり、計画を立て個々の患者さんが一日も早く退院できるよう、日常生活動作の自立に向けての看護を実践しています。

私たちは、一つの生命を救うための行動に全身の喜びと使命感を抱いて、誇りを持って救命救急医療に専心してまいりたいと考えています。ご協力とご理解の程よろしくお願いいたします。



A棟1階病棟



A棟1階ICU病棟

血液が足りない!? 献血バスがやってきた!

医務課



今年も埼玉県赤十字血液センターより本学教職員、医療従事者、学生に対して献血への協力要請があり、平成22年5月18日（火）日高キャンパスに献血バスがやってきました。埼玉県内製剤使用量トップである国際医療センターでは『埼玉県内の輸血は埼玉県内の献血で』を目標に、開院以来、献血への協力も5回目となり、今回は124名の皆さんにご協力いただきました。

また、今回より財団法人骨髓移植推進財団へのドナー登録会も合わせて行い29名の登録がありました。次回は平成23年1月19日（水）を予定しており、今後も引き続き実施して行く予定です。

花粉症のおはなし

薬剤部

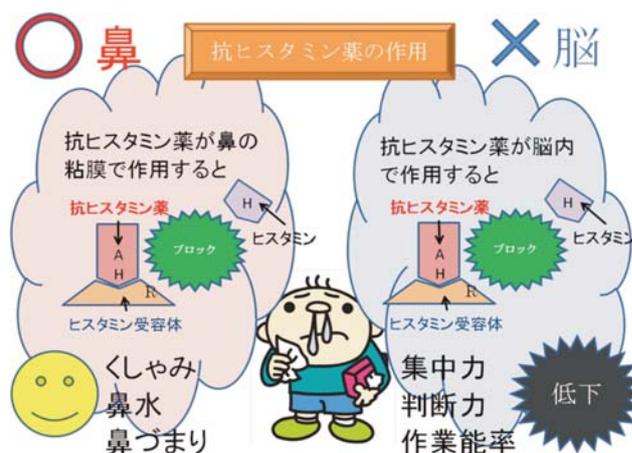
花粉症とは、くしゃみ、鼻水、鼻詰まり、目のかゆみなどの症状を伴う、花粉が目や鼻の粘膜に付着することで現れるアレルギー性の病気です。現在、日本人の約25%が花粉症といわれています。原因となる花粉にはスギやヒノキなど、日本では約60種類が報告されています。私たちの体は花粉という異物（抗原）が入ることによって、対抗する物質（抗体）を作り、排除することで体を守ろうとします。ところが、抗体が一定量を超え、同じ抗原が進入してくると、それまでとは違った過剰反応を示すようになります。本来なら花粉は、人体に対しては無害なのですが、このような過剰な免疫反応が花粉症のような症状を起こしてしまうのです。風邪と花粉症は症状が似ているため、判断がつきにくいことがあります。



治療薬のおはなし

花粉症治療薬には、抗ヒスタミン薬、抗アレルギー薬、ステロイド薬などがあり、それぞれ効き方が異なります。症状に応じてこれらの治療薬を組み合わせで使用します。

抗ヒスタミン薬はくしゃみ、鼻水、鼻詰まりといった花粉症によって生じるアレルギー症状を和らげるために使用されます。これらの薬はヒスタミンの作用を抑え、くしゃみと鼻水などの症状に対し即効性があります。副作用として、眠くなってしまうことが広く知られていますが、実はそれだけではありません。無意識のうちに集中力・判断力・作業能率が落ちてしまう「インペアード・



パフォーマンス」という状態もそのひとつ。仕事や勉強に集中したいとき、危険な作業を行うときなどは、医師に相談し、インペアード・パフォーマンス（気づきにくい能力ダウン）が起こりにくい、脳内に移行しにくい抗ヒスタミン薬を処方してもらうことが大切です。

抗アレルギー薬は、飲み薬として一番広く使われているもので、化学伝達物質が出てくるのを防ぎ、症状全般を抑えますが、効果が発現するには時間がかかり、2週間程度かかる場合もあります。抗アレルギー薬は安全な薬が多いのですが、妊娠中の方には使用できない薬がありますので医師、薬剤師にご相談ください。

ステロイド薬は主に点鼻薬として使用されており、くしゃみ、鼻水、鼻詰まりの全症状に有効となっています。花粉症の季節が始まってからは、経口薬と組み合わせで使用されます。鼻の乾燥や鼻出血が起こることがありますが、薬の用量が少ないので続けて使用しても全身への副作用の心配はないとされています。なお、内服のステロイド薬は全身への副作用がでる心配もありますので、必ず薬の量・服用の期間などを守り、医師の指示にしたがって服用するようにしてください。

以下に代表的な副作用を記載いたしましたので気になる方は、かかりつけの医師、薬剤師に相談してください。

【代表的な花粉症治療薬と副作用】

	薬効分類	主な成分名（商品名）	主な副作用
内服薬	抗ヒスタミン薬	マレイン酸クロルフェニラミン（ポラミン） 塩酸シプロヘプタジン（ペリアクチン）など	眠気・全身倦怠感・口腔内乾燥
	抗アレルギー薬	塩酸フェキソフェナジン（アレグラ）、 塩酸オロパタジン（アレロック）、 塩酸セチリジン（ジルテック）など	肝機能障害、眠気など
	ステロイド薬	プレドニゾロン（プレドニン）など	長期間の服用にて消化性潰瘍、高血圧、血糖値変動など
吸入薬・点鼻薬	局所ステロイド薬	プレビオン酸ベクロメタゾン（アルデシン点鼻）、 プレビオン酸フルチカゾン（フルナーゼ点鼻）など	鼻の乾燥・鼻出血、鼻の中の易刺激性など
点眼薬	点眼薬	クロモグリク酸ナトリウム（インタール）、 トラニラスト（リザベン）、 フマル酸ケトチフェン（ザジテン）など	目にしみる、異物感、目の充血など

「有料特別メニュー」のご案内

栄養部

当院では、より充実した食事サービスの提供を目指し、ご希望の患者さんを対象に『有料特別メニュー』のご提供を行っています。(平成22年4月より開始) 普段の病院食では味わう事のできないメニューになっておりますので是非ご利用下さい。

メニューは利用状況・季節などを考慮し定期的に取り換えを考えております。

【注文にあたっての注意事項】

- 「有料特別メニュー」はいつものお食事の負担額(標準負担額：1食260円)に加えて追加負担額(1食300円税込み)でのご提供となります。
- 申込方法：申し込み用紙はスタッフステーションにございますので患者さんが申し込み用紙に必要事項をご記入の上、主治医に確認後(主治医の同意が必要となります)申し込み用紙をスタッフステーションまでお願いします。
- 提供日：火曜日・水曜日・木曜日の昼食のみ
- 注文の締切：希望日前日12:00までとさせていただきます。
- 禁止食や食形態(きざみ食など)の対応は出来ませんのでご了承をお願いします。

A食：火曜日 昼食 焼きそばセット

ふかひれスープ・ごま団子・キムチ・カフェオレ



- ・エネルギー：874Kcal たんぱく質：33g
脂質：25g 塩分3.5g
- ・エビやイカの魚介類のソース焼きそばです

B食：水曜日 昼食 うな重セット

浅漬け・清汁・水ようかん



- ・エネルギー：701Kcal たんぱく質：31g
脂質：23g 塩分3.7g
- ・脂ののったうなぎで軟らかく仕上げました。
口の中に広がる香ばしさを堪能下さい。

C食：木曜日 昼食 ひれかつ丼セット

浅漬け・あさり味噌汁・抹茶プリン



- ・エネルギー：759Kcal たんぱく質：33g
脂質：22g 塩分4.0g
- ・軟らかな肉を卵でとじました。
ふわふわの食感をお試し下さい。

検査項目について

中央検査部

ホルモンとは、ある決まった器官で合成・分泌されて体液（血液）を通して体内を循環し、別の決まった器官でその効果を発揮する生理活性物質のことです。ホルモンという言葉は、ギリシャ語のhormaein（興奮させるの意）に由来します。生体内の特定の器官の働きを調節するための情報伝達を担う物質であり、栄養分などとは違って体液中の濃度は非常に微量なのが特徴です。ホルモンを分泌する器官を内分泌器官と呼び、作用を発揮する器官は標的器官と呼びます。また、標的器官の細胞にはホルモン分子に特異的に結合する蛋白質であるホルモン受容体（ホルモン・レセプター）が存在し、ホルモンが結合すると作用を発揮させる第一ステップになります。



検査詳細情報	臨床的意義
甲状腺刺激ホルモン (TSH)	下垂体前葉から分泌され、甲状腺ホルモンの分泌を調節しています。TSHの血中濃度は甲状腺機能の変化を鋭敏に反映するため、甲状腺疾患の診断のファーストチョイスとして極めて重要な役割を果たしています。甲状腺機能亢進症では低値に、甲状腺機能低下症では高値になります。
遊離型サイロキシン (FT4)	甲状腺から分泌されるホルモンの一つで、甲状腺機能の変化に応じてその血中濃度が変わるので、甲状腺機能の異常を調べる目的で検査します。甲状腺機能亢進症で高値に、甲状腺機能低下症では低値になります。
遊離型トリヨードサイロニン (FT3)	上記のFT4と同じで甲状腺から分泌されるホルモンの一つです。遊離型のみが生理活性があり、甲状腺ホルモンの中では最も強い活性があります。甲状腺機能亢進症で高値に、甲状腺機能低下症では低値になります。
副甲状腺ホルモン-インタクト (PTH-インタクト)	最も重要なカルシウム調節ホルモンです。カルシウム値は原発性副甲状腺機能亢進症では高値になり、低下症では低値になります。また、外的要因に対して恒常性を維持するために働くので、低カルシウム血症の場合は高値になり、高カルシウム血症では低値になって調節を行います。
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド (BNP)	主として心室から血液中に分泌されるホルモンで、心臓の負荷が増えたり、心筋の肥大が起こると増加します。水・ナトリウム利尿作用、血管拡張作用、レニン・アルドステロン分泌抑制、交感神経抑制などの作用があり、心筋を保護するように働くホルモンで、心不全の診断と重症度評価などに用いられています。
ヒト絨毛性ゴナドトロピン (HCG)	妊娠初期の卵巣黄体を刺激してプロゲステロン産生を高めて、妊娠の維持に重要な働きをしています。妊娠の診断と予後の判定や、絨毛性疾患の診断ならびに治療効果判定とそのフォローアップ、各種悪性腫瘍に対する腫瘍マーカーとしての応用などに利用されています。
インスリン (IRI)	膵臓のランゲルハンス島にあるβ細胞から分泌され、ブドウ糖をエネルギーに変えたり、貯蔵したりするホルモンです。インスリンがうまく作られなくなるとブドウ糖はエネルギーに変わらずにどんどん溜まっていき、ついには糖尿病を引き起こしてしまいます。インスリンは体内で唯一血糖値を下げるのできるホルモンです。

開設4年目にあたって

中央放射線部

技師長代行 伊勢谷 修

開院して3年目を振り返りますと、平成19年4月1日は日曜日の開院でありましたが、大学病院からの入院患者の受け入れと救命救急がスタートしたため、中央放射線部の画像検査は、10時に救命救急のエックス線撮影とCT撮影を行ったのが最初であり、15時30分には緊急の血管撮影を行い、夜間には7件の緊急検査を行いました。

社会的に救急の医療体制が崩壊しつつある中、当院に課せられた責任の重さを実感するとともに、当部の緊急医療体制の充実と放射線技師の教育をいかに行うかの課題を突きつけられた気がいたしました。

当院の病床は600床として計画されて、開院当初からそれに見合った画像検査装置や放射線治療装置を導入いたしました。そのため当分の間は、患者さんにご迷惑をお掛けすることはないと思っておりました。

しかし、国際医療センターが知れ渡った平成20年の秋頃から患者数が序々に増え、600床となった開院2年目の平成21年4月には、検査や治療を受けに来る患者さんの数が更に増え、平成20年10月～12月と21

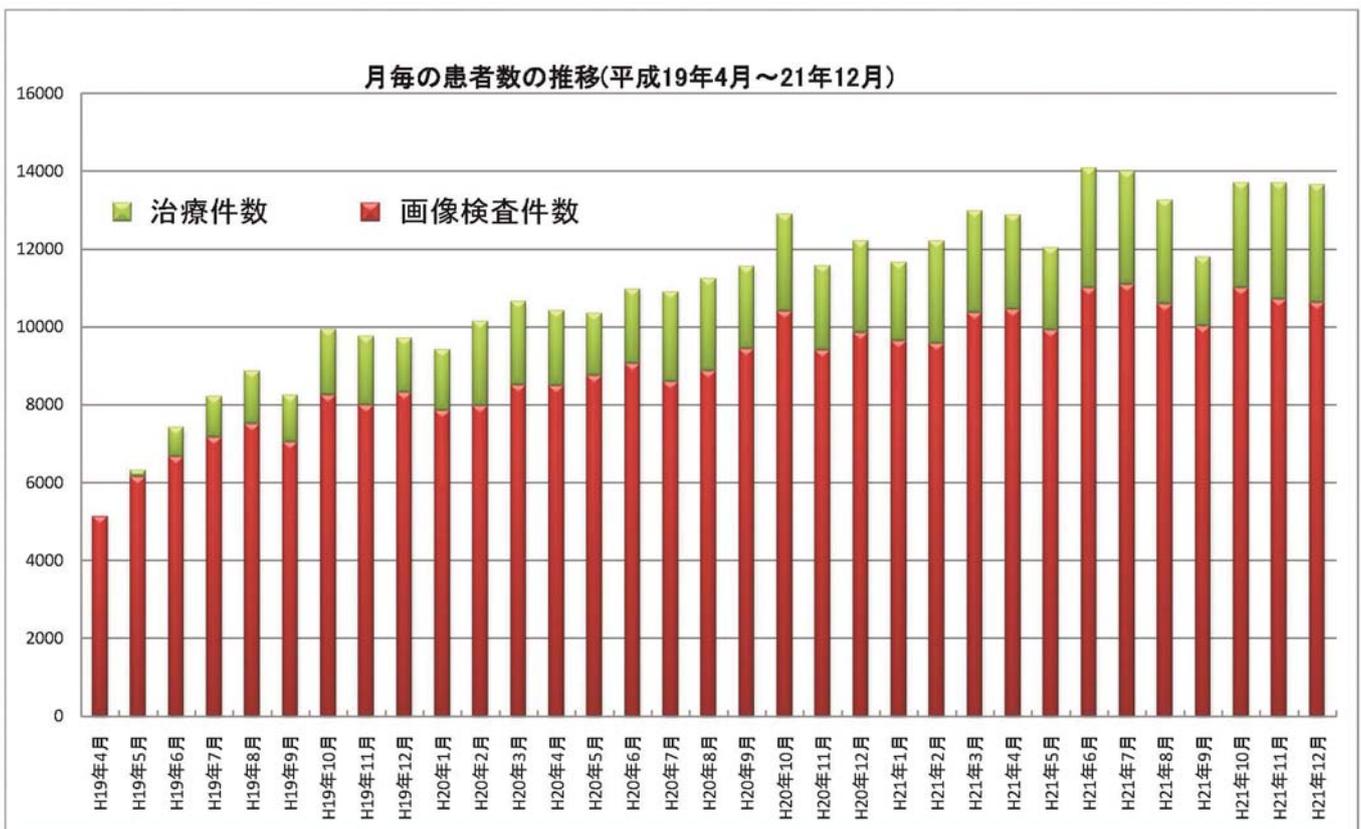
年の同時期を比較すると約1割程度増加しております。

特に放射線治療は、1日最大100名の患者さんの治療ができるよう、最新鋭の装置を導入し開院より1ヶ月遅れの平成19年5月から治療を開始し、平成20年2月には定位照射が可能なサイバーナイフ装置を導入いたしました。

本格的に稼動した8月頃から序々に患者数が増え、平成20年10月には100名を超え、平成21年10月～12月の3ヶ月おける1日平均の患者数は130名で、ほぼ施設の限界に近づいております。計画段階では、癌診療に於ける放射線治療がこれほどまで必要であるとは予想しておりませんでした。

そのため、放射線治療がなかなか受けられない、また、画像検査によっては予約がなかなか取れない、検査を受けにきたが長時間待たされてしまうなど、患者さんには、大変ご迷惑をお掛けしております。

今後、画像検査装置の導入、放射線治療の埼玉医科大学病院との連携などを行い、中央放射線部のさらなる充実に向け努力していきたいと考えております。



中央放射線部 画像検査及び放射線治療の患者数の推移

身体障害者手帳をご存知ですか

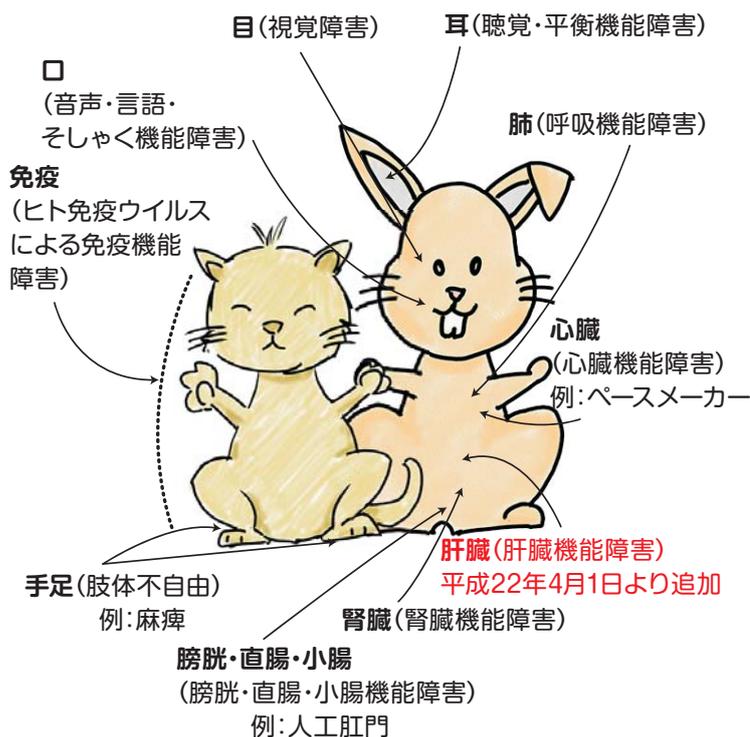
みなさんは「バリアフリー」や「ユニバーサルデザイン」という言葉を聞いたことがありますか？これは「地域のみみんなで暮らしやすい社会をつかっていこう」という考えからつくられました。この言葉は制度や物理的な部分を改善するだけでなく、一人ひとりがそれぞれの立場で気づき、思い、行動することが必要という意味が込められています。

今回は皆さんが暮らしやすく、自分らしい生活を実現するためのサポートのひとつとして作られた「身体障害者手帳」についてご紹介します。

身体障害者手帳とは

身体障害者福祉法に定める程度の障害が継続すると認定された方に対して交付されるものであり、各種の福祉サービスを受けるために必要となるものです。

身体障害者手帳の対象となる障害



※ご自分の障害が身体障害者手帳の交付の対象かどうかは担当医にご確認ください。

身体障害者手帳の申請に必要なもの

- ①申請書…患者さんやご家族が記入する書類
- ②医師の診断書…指定医の医師が作成する書類
- ③写真(縦4cm×横3cm)
- ④印鑑

上記の書類等を市役所の障害福祉担当課窓口へお持ちください。

総合相談センター・がん相談支援センター

身体障害者手帳取得により、利用できるサービス

- ・日常生活用具(介護用ベッド、ストマ用品、点字器等)の給付
- ・携帯電話の基本利用料、JRやバス、タクシー運賃の割引
- ・所得税や住民税、相続税の軽減
- ・自立支援医療

※障害の程度、お住まいの地域によって内容が異なります。

身体障害者手帳の申請方法やサービス内容については、お住まいの市町村役場の障害福祉担当課や当院のソー



シャルワーカーにご相談ください。

ソーシャルワーカーに相談するとどうなるの？

実際にあった相談を紹介します。病棟の看護師からがん相談支援センターに「人工肛門を造った方が、ストマ交換がうまくできないので、退院後に地域で支援を受けられませんか。」という相談がありました。ソーシャルワーカーは病棟看護師と共に、患者さんやご家族と面談した上で地域の訪問看護師に連絡をとり、退院前に病院に来てもらうことになりました。訪問看護師は患者さんやご家族から不安に思っていることについて話を聞き、それをもとに自宅への訪問回数や、自宅で困った時の対応について具体的に説明しました。このように支援体制を整えることで、退院後も患者さんやご家族は安心して生活できるようになりました。

療養生活のことでどこに相談したらよいか分からず悩んでいる場合は、ソーシャルワーカーや看護師にお気軽にご相談ください。

【相談室のご利用方法】

◇ 相談日時をご予約下さい。

がんの患者さん、ご家族、地域の方、地域の医療機関や保健・福祉・介護等の関連機関の方

がん相談支援センター：TEL.042-984-4329 (直通)

当院の心臓病センター、救命救急センター(脳卒中センターを含む)におかかりの患者さん、ご家族

総合相談センター：TEL.042-984-4106 (直通)

◇お急ぎの場合は直接おいで下さい。

◇利用方法や相談室の場所がわからない場合は、病棟・外来の医師や看護師、各コンシェルジュにお声がけ下さい。

全国初の夜間ドクターヘリ運航に協力 救急医療体制の空白防止と救命率の向上に期待！

夜間照明付き屋上ヘリポートを持つ当センターは、埼玉県からの要請に応じ、埼玉県防災ヘリによる早朝・夜間ドクターヘリ的運行に協力しています。平成21年7月より運行が開始されました。このことにより埼玉県では、昼間帯は埼玉医科大学総合医療センターのドクターヘリ、早朝・夜間帯は当センターの協力による埼玉県防災ヘリによるドクターヘリ的運航で全国初の24時間体制のヘリ搬送が可能となりました。

防災ヘリによるドクターヘリ的運航は、埼玉県防災航空センター（川島町）から防災ヘリが離陸、当センター屋上ヘリポートに着陸しフライトドクター（医師）、フライトナース（看護師）又はフライトパラメディック（救命救急士）が搭乗し臨時ヘリポート（県内13ヶ所）に向かうピックアップ方式により運航しています。臨時ヘリポートで患者を収容し、フライトドクター等が重症患者の観察・治療をしながら当センターにヘリ搬送します。

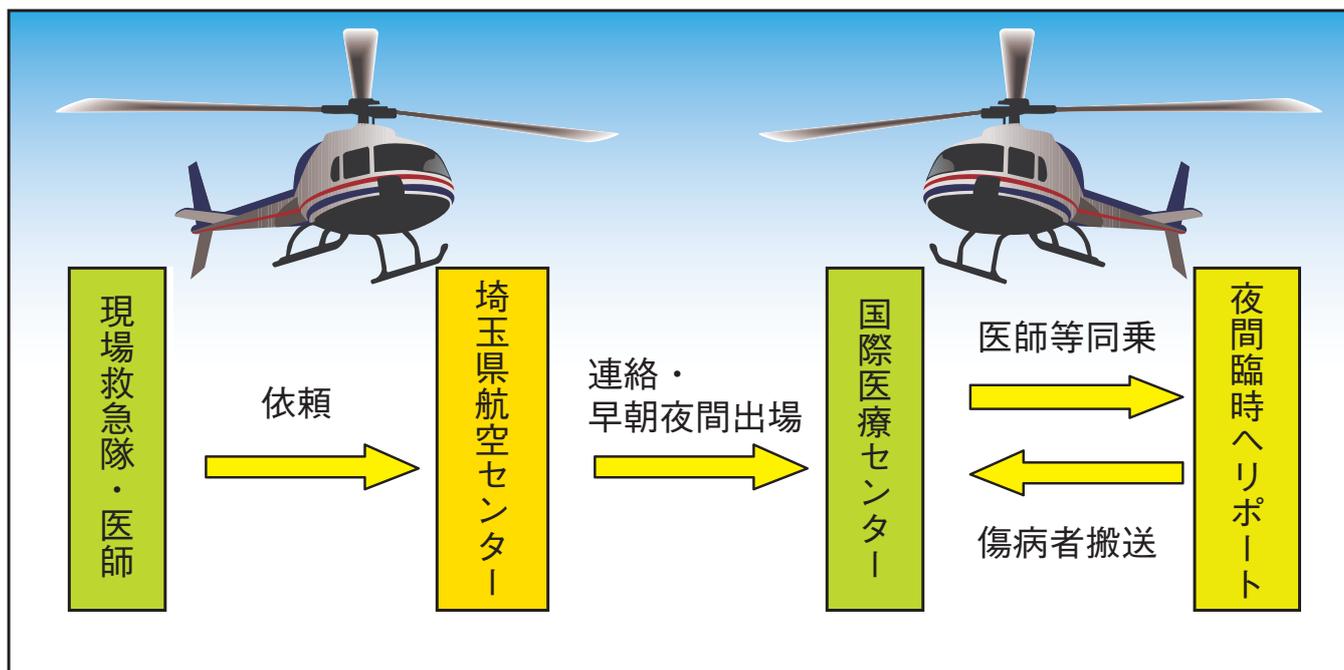
早朝・夜間帯の地域の救急医療体制の空白防止と確保及び夜間治療のスピード化により救命率の向上が図られることが期待されています。

7月～12月（6ヶ月間）に当センターで受け入れたヘリ搬送件数は34件であり、うち早朝・夜間の防災



ヘリによるドクターヘリ的運行は10件でした。主な地域としては、秩父地域からの搬送が7件（64%）、大里地域3件（27%）です。

当センターは、救命救急センター及び埼玉県災害拠点病院の指定を受けており、ヘリ搬送を必要とする重症患者の受け入れを行うことも国際医療センターの重要な使命の1つです。また、埼玉県内の救急隊及び医療機関と連携し埼玉県における救命救急医療に貢献しております。



患者さまアンケートについて

医務課

診療サービス委員会

平成22年2月15日～20日にかけて、現在の外来・入院患者の実態や当院への評価・満足度を把握し、その問題点の改善や満足度の向上に役立てることを目的にアンケートを実施しました。

今回のアンケートにご協力いただきました皆さまには、厚くお礼申し上げます。

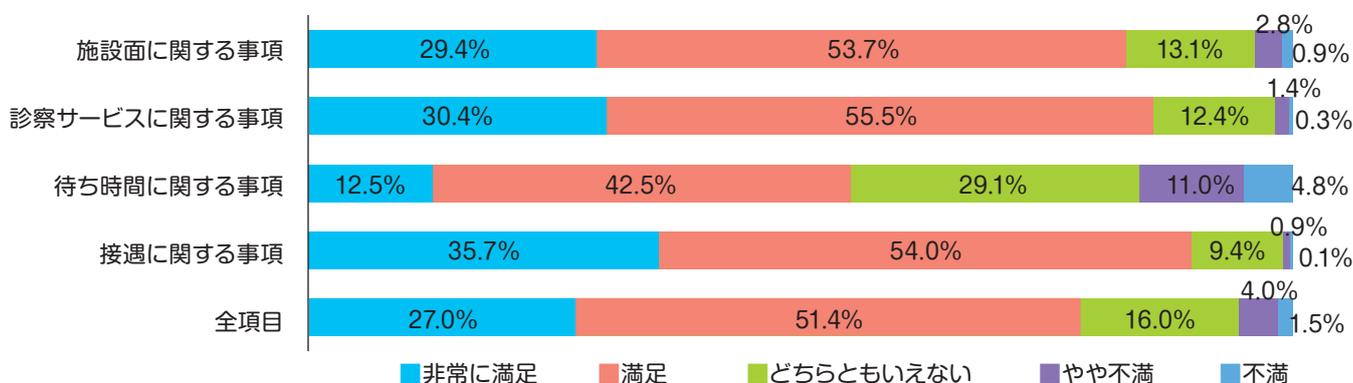
このたび、その結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

1. 外来患者さまアンケート

(1) 調査件数

> 配布（準備）件数	1,200件（1日200件）
> 有効回収件数	1,083件
> 有効回収率	90.25%

(2) 項目別集計結果



(3) ご意見・ご要望

197名の方からご意見やご要望をいただきましたが、その中でも特に多かったのが以下の2項目となります。

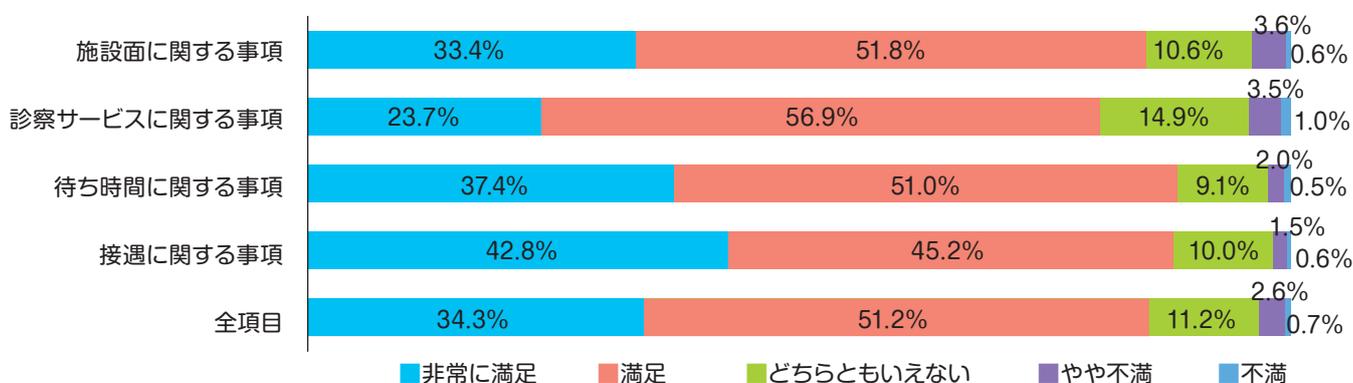
- > 待ち時間に関する事項（36件）
 - > 駐車場に関する事項（23件）
- これらの問題については、委員会にて検討し改善できるよう努力してまいります。

2. 入院患者さまアンケート

(1) 調査件数

> 配布（準備）件数	462件
> 有効回収件数	275件
> 有効回収率	59.5%

(2) 項目別集計結果



(3) ご意見・ご要望

87名の方からご意見やご要望をいただきましたが、その中でも特に多かったのが以下の項目となります。

- > 環境や設備に関する事項（33件）
- これらの問題については、委員会にて検討し改善できるよう努力してまいります。

新春オペラコンサートで観客を魅了！

総務課広報

今年で第8回目となる病院ロビーコンサートは去る1月13日（土）午後、正面エントランスロビーで開催されました。

館内に美しい歌声を響き渡らして頂いた出演者は“プレイオペラ鳩山” & “トウキョウプレイオペラ”のメンバー12人（写真）によるものです。いずれもボランティア活動の一環として、患者さん向けに歌声をプレゼントしていただきました。

はじめてオペラを聴いたという入院患者さんは「あまりにももの美声にびっくりしました。最近気が減入っていましたが、なんだか元気が出てきました。」と感謝しきりでした。

また、付き添うご家族からも「入院中で素敵な歌

声を聴かせることができ本人共々も皆喜んでいました」と話しながら車椅子を押してロビーを後にしました。



紹介・予約制について

医務課

当センターは紹介・予約制です

- ①紹介状
- ②事前の予約
が必要です

【外来予約センター】

心臓病・脳卒中センター

☎042-984-0474

包括的がんセンター

☎042-984-0475

通院治療センター

☎042-984-0475

面会について

医務課

【面会時間】

（平日） 午後 1時 ～ 午後8時
（土・日・祭日） 午前11時 ～ 午後8時

上記時間以外のご面会はお断りしております。

【面会受付】

C棟1階総合コンシェルジュにて受付をし、面会証をお受け取り下さい。

- * ICU集中治療室等は、面会時間が別に指定されておりますのでご確認ください。
- * アレルギーや香りに敏感な患者さんもしらっしゃいますので、お花はご遠慮下さい。

- * 小学生以下（12歳未満）のお子様の面会をご遠慮いただいております。



埼玉医科大学国際医療センターニュース

January 2010 第13号【院内配布用】

編集・発行 埼玉医科大学国際医療センター総務課

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根1397-1

TEL：042-984-4128

FAX：042-984-0432

発行責任者 松谷 雅生

発行日 平成22年5月31日

※本紙記載の写真・記事の無断転載および、複写を禁じます。